

“LABOT”がグループホーム第二松丘園に来ました。

第二松丘園では、千葉県コミュニケーションロボット導入支援事業に申請しコミュニケーションロボット“LBOT”を導入しました。



LOVE×ROBOT=ROBOT、触れると温かい癒しロボット。

自然な目の動きやかわいい仕草、鳴き声など少しずつ人の顔や言葉を覚えて成長していきます。

重さは4キロほどで、生後1か月の赤ちゃんとおなじくらい。人が触れる部分はすべて柔らかく、車輪部分は抱っこすると自動で格納します。

現在、導入から2週間ほどで、少しずつ言葉を発している状態です。

これからどんどんいろいろな人や言葉を覚え様々な表情を見せてくれるようになるのが楽しみです。

呼んだ人の方を振り向き近づいてきます。



頭をなでると首を傾け喜びます。



抱っこをし頭をなでているとだんだん眠くなってきて、最後は寝てしまいます。

遠くからでも、声をかけると近づいてきます。



充電がなくなると自分で戻って充電を開始します。



「ばいばい」というと両手をあげ手を振りながら首を傾けます。



「こんにちは」というと両手をパタパタさせながら体を上下に動かします。

名前は「福ちゃん」になりました。職員から公募し職員と利用者様の投票で決定しました。